

令和 8 年度

長崎国際大学 社会福祉学科 入学試験問題

編入学試験

小 論 文 （国内 A） （60 分）

注 意 事 項

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答用紙には次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入しなさい。

① 受験番号欄

正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名を記入しなさい。

- 3 問題用紙にある下書き欄は適宜利用してよいが、切り離してはいけません。
- 4 試験終了後、問題用紙および解答用紙は机上に残しておきなさい。

問 高齢者・障害者の消費者トラブルは発見が遅れやすく、深刻な被害につながりやすいと言われている。そこで、2014 年 6 月の消費者安全法の改正により、高齢者や障害者、認知症等によって判断力が不十分となった人々の消費者被害を防止するため、地方公共団体および地域の関係機関が連携して見守り活動を行う、「消費者安全確保地域協議会(見守りネットワーク)」を設置できることが規定された。

消費者トラブルについては、まず消費生活センターへつながることが重要である。しかし、その後には、継続的な見守りや生活の支援など、福祉的な支援が必要となる場合が多いため、福祉分野との連携が不可欠である。どのような連携や支援が必要となるか。あなたの考えを 800 字以内で論ぜよ。

下書き欄

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small, equal-sized squares formed by thin, light gray lines. There are 20 columns and 20 rows of squares, creating a total of 400 square units. The margins are consistent on all sides, and there are no markings, text, or drawings on the paper.

下書き欄

[illegible]

